

証券コード 4283

パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社
2009年3月期決算説明会

代表取締役社長 河村雄良

2009年4月24日

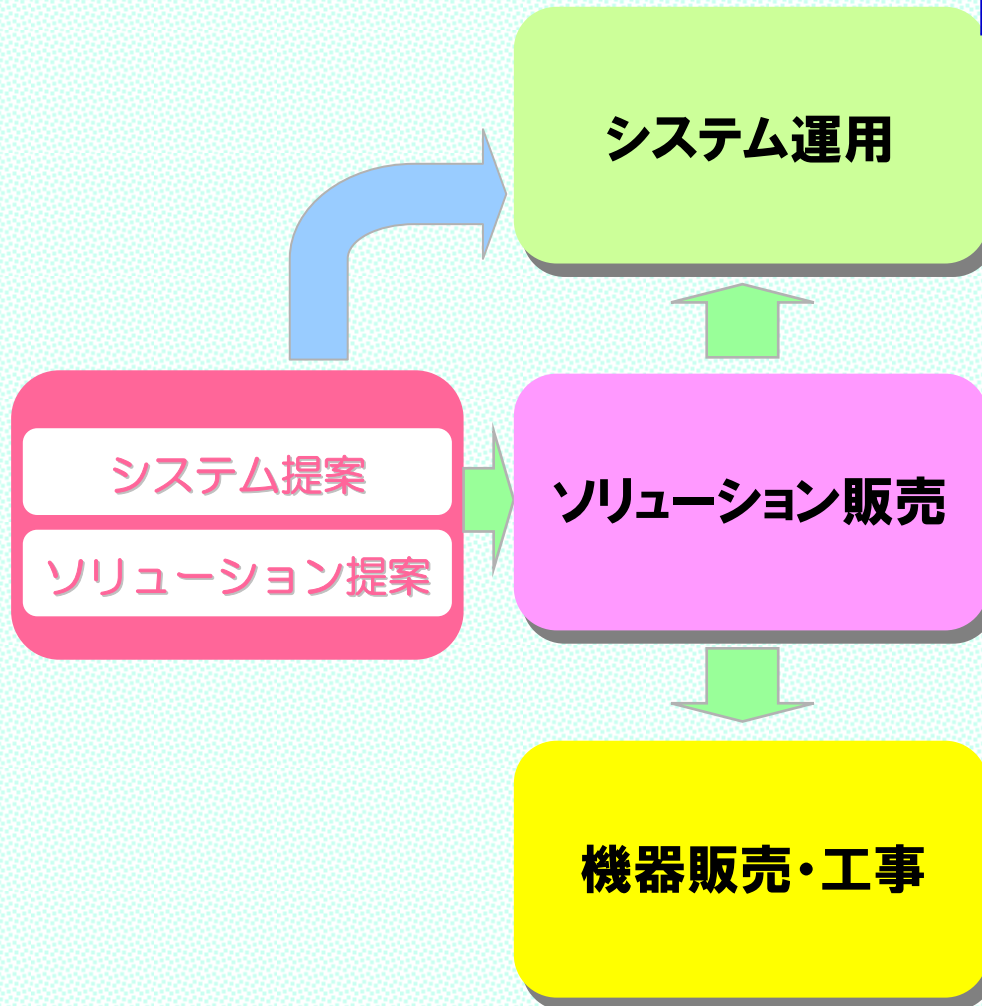
panasonic-denkois.co.jp

会社概要

会社名	パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社 (略称) パナソニック電工IS 2008年10月1日 松下電工インフォメーションシステムズ株式会社より社名変更
会社設立	1999年2月22日
代表者	代表取締役社長 河村 雄良
事業内容	①情報システムに係わるインテグレーション業務全般 ②コンピュータシステムの管理・運営 ③コンピュータソフトウェアの設計・開発・販売・リース・賃貸 ④情報ネットワークサービス及び情報通信機器関連の販売
資本金	10.4億円 (2009年3月末現在)
従業員数	611人 (2009年3月末現在 連結)

ビジネスモデル

ソリューションを軸にした事業展開



1. サービスソリューション事業

システムサービス


1. ASPサービス
2. ネットワークサービス
3. アウトソーシングサービス

システムソリューション

1. ソリューション提案
2. コンサルティング
3. パッケージソフトの開発・販売

2. システム機器・通信機器関連事業

1. パソコン、サーバー
通信機器類の販売
2. ネットワーク工事、設備工事

The background of the slide is a close-up, slightly blurred image of a blue printed circuit board (PCB). The intricate patterns of the circuit traces and various components are visible, creating a technical and modern aesthetic. A semi-transparent white rectangular box is centered horizontally and vertically, containing the main text.

2009年3月期
< トピックス >

2009年3月期 トピックス

➤ 社名・ブランドの変更

パナソニック電工インフォメーションシステムズ株式会社

〔旧社名:松下電工インフォメーションシステムズ株式会社〕

➤ 会社設立10周年

10周年記念配当 実施予定

➤ 連結子会社 3社に

パナソニック電工ネットソリューションズ(株)

新

パナソニック電工ロケーションシステムズ(株)

ヴィ・インターネットオペレーションズ(株)

➤ 外販向け「大阪中央データセンター」開設

環境配慮・都市型データセンター

➤ CMMIレベル3 達成

※CMMI(Capability Maturity Model Integration)

〔世界標準モデルによる開発プロセスを第三者評価により認定〕

開発品質の向上・均質化、生産性向上

2009年3月期 トピックス

2009年3月期経営方針

『新』への挑戦

◆ 『新』記録の達成

急激な経営環境変化で、第4Qが悪化し、新記録未達

◆ 『新』商品の創出

30件の新商品・新商材・パッケージバージョンアップ

- 例 ・ ブレードサーバー「イージェネラ」の垂直立ち上げ
- ・ セキュリティと利便性を両立したモバイルシンクライアント
- ・ Web-ERPシステム「GRANDIT」のコンソーシアム参加と販売開始

◆ 『新』しいヒトへチェンジ

異なる環境へ挑戦・積極的な出向・本部間異動を実施
研修強化・プロジェクトマネージャ〔中堅SE〕、リーダーシップ〔役職者〕

The background of the slide is a close-up, slightly blurred image of a blue printed circuit board (PCB). The intricate patterns of copper traces and small components are visible, creating a technical and futuristic aesthetic. A central white rectangular box with a fine grid pattern contains the main title text.

2010年3月期 事業計画・戦略

事業環境認識

急激な景気悪化

- 企業の設備投資の
先延ばし、縮小、中止
- 2009年予測 (IDC Japan株式会社)
国内IT市場 3.8%減
〔ハードウェア 11.0%減〕
〔ITサービス 1.7%増〕

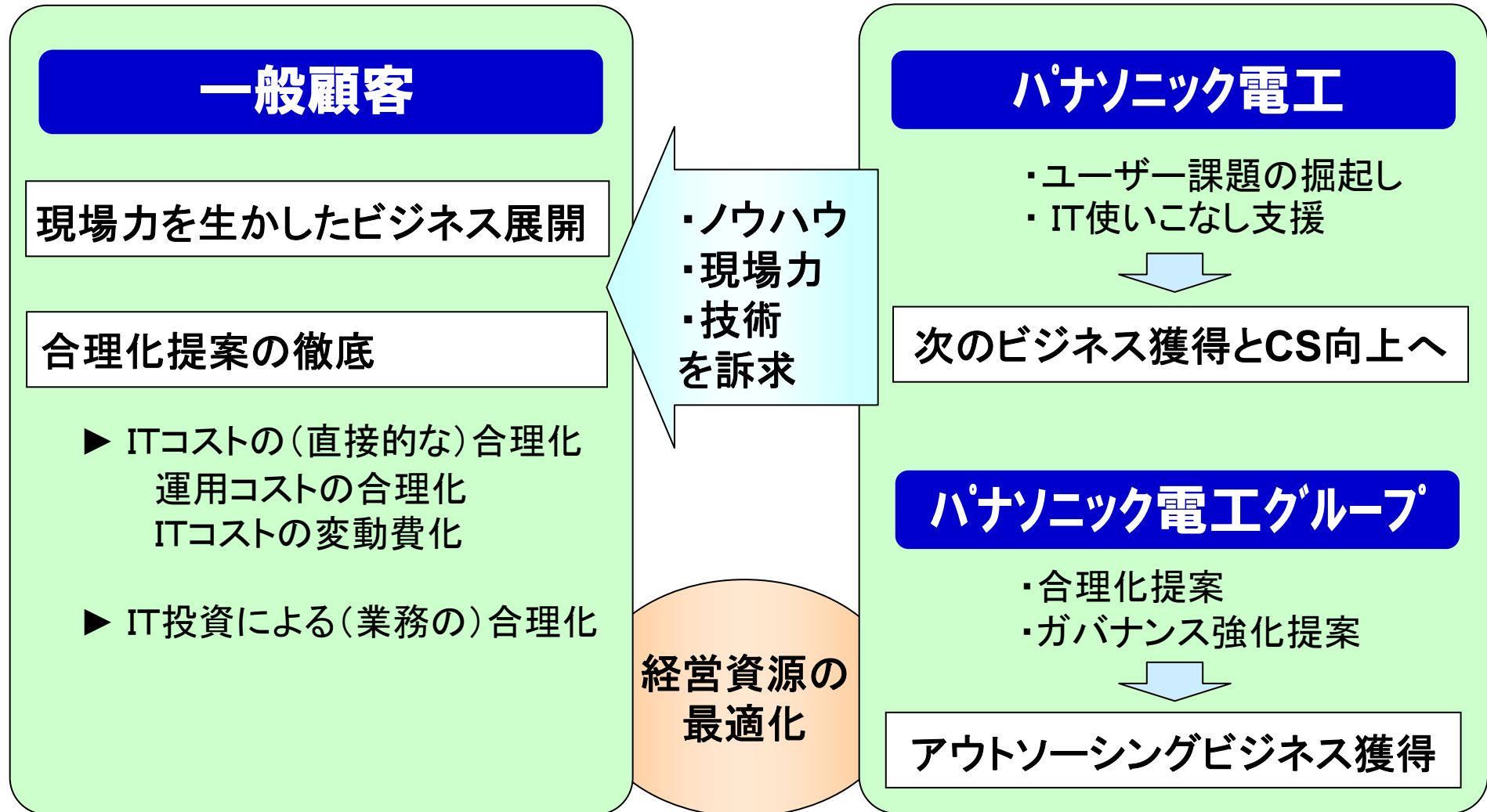
現場力を生かした
合理化、コスト削減
提案

- 採用人数の縮小
- IT業界の2009年問題
金融業界の大型システム案件終了
↓
IT関連の従事者の余剰

優秀な人材の確保
開発コストの合理化

事業展開の重要施策

顧客別の重点施策



事業展開の重要施策

顧客別の重点施策

◆ 現場密着

一般顧客

現場力の成功実績提案

- ・合理化に的を絞った提案

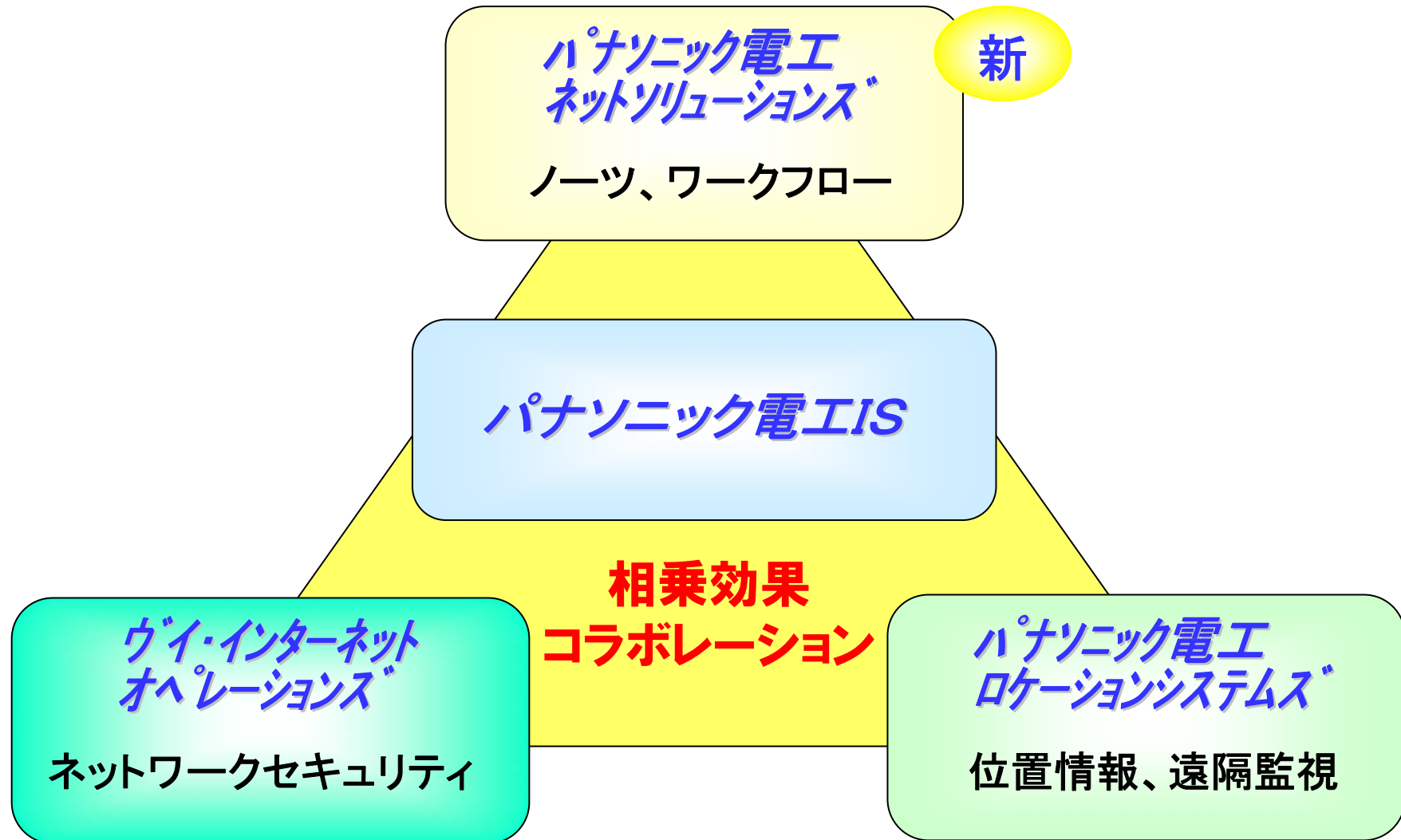
パナソニック電工、パナソニック電工グループ

当社人材を出向・派遣・・・需要の掘起し、CS向上

- ・IT戦略策定を協力を支援
- ・ビジネス・フィールドワーク(現場課題発掘)支援
- ・IT使いこなし支援

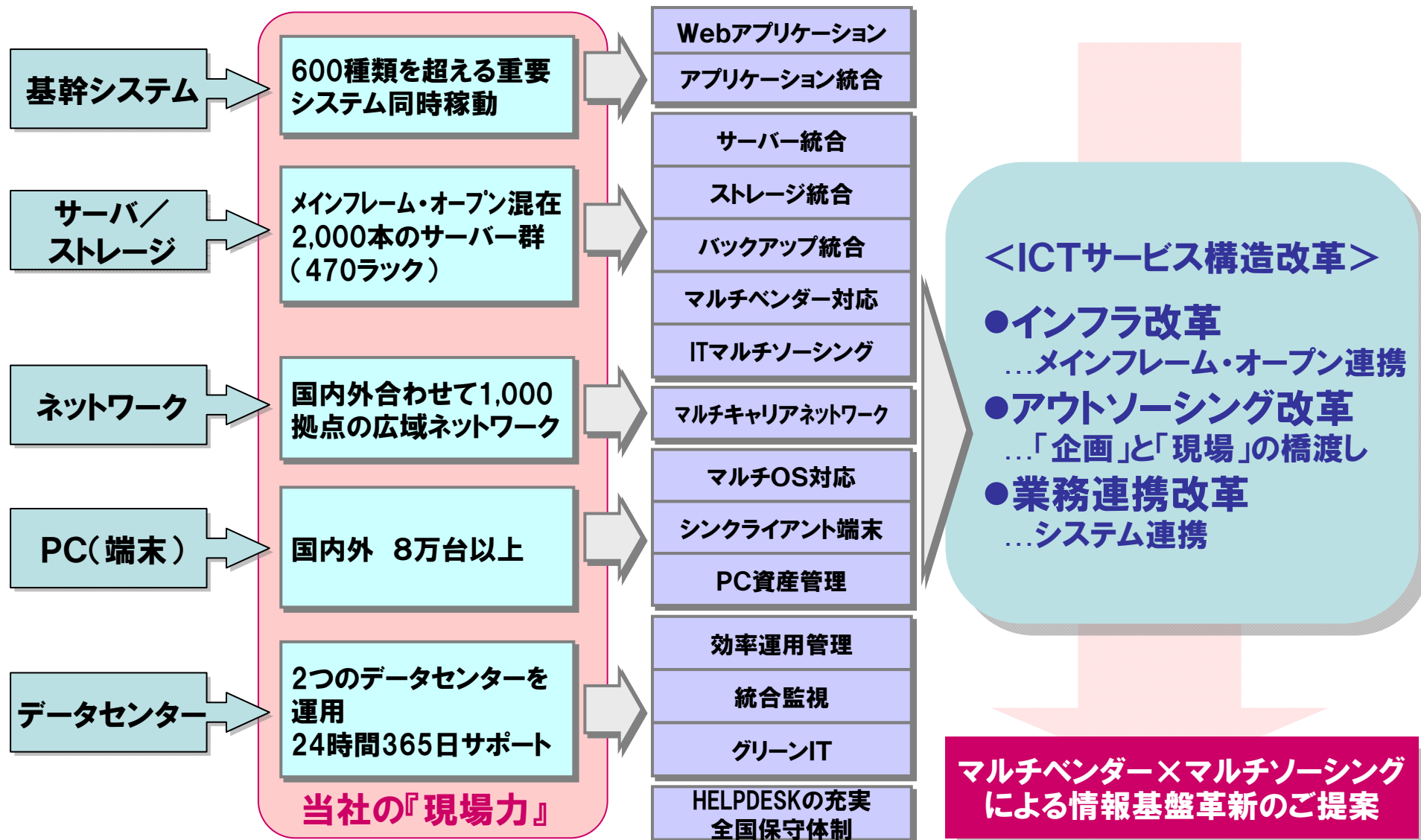
事業展開の重要施策

パナソニック電工ISグループの技術・知恵の結集



事業展開の重要施策

当社が提唱する情報基盤改革



重点取組み

1 ICTサービス構造改革支援

大企業のシステム運用の合理化・コスト削減

●サーバーの急増



サーバー統合・仮想化

サーバーリソースの利用率向上

●メインフレーム、オープン系の混在



インフラ改革を支援

メインフレームとオープン系の連携【ハイブリッド化】
ストレージリソースの利用率向上【SAN】

●企画部門と現場との乖離



アウトソーシング改革を支援

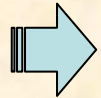
企画と現場の橋渡し、ベンダーロックイン(しばり)からの開放

重点取組み

2 業務連携支援

新規投資の抑制、徹底したシステムの使いこなし(延命)

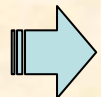
④ 既存システムをそのまま活用



システム連携

簡易、テンポラリー処理、ユーザー作成システムと
既存システムとの連携

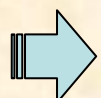
④ データの徹底活用



ワンソースマルチユース

「つなぎ」でデータ連携、効率化

④ 手軽に新規サービスを利用



SaaSサービス連携

メジャーなSaaSサービス向けアダプタで簡単連携

重点取組み

3 アウトソーシング受託

アウトソーシングの見直し需要

- ④ 5年、10年契約の見直し時期
- ④ 厳しい経営環境による合理化、コスト削減ニーズの拡大



運用のアウトソーシング

- ・環境配慮、都市型データセンターで安心・安全運用
- ・費用の変動費化
- ・IT統制にも有効



大阪中央データセンター

重点取組み【ソリューション事例】

■インフラソリューション提案

【成功例】 ブレードサーバー「Egenera BladeFrame」の発売 [ユーザとして代理店第1号]

垂直立ち上げ・・・半年で大企業5社へ導入

グリーンIT

サーバー統合

仮想化

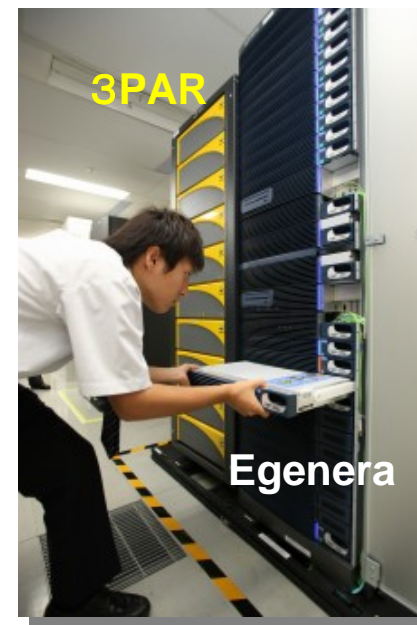
ブレードサーバーに注目

当社の強みを活かす

- ユーザーとしての使用実績・ノウハウ
大容量ストレージ「3PAR」と組合せた仮想化技術

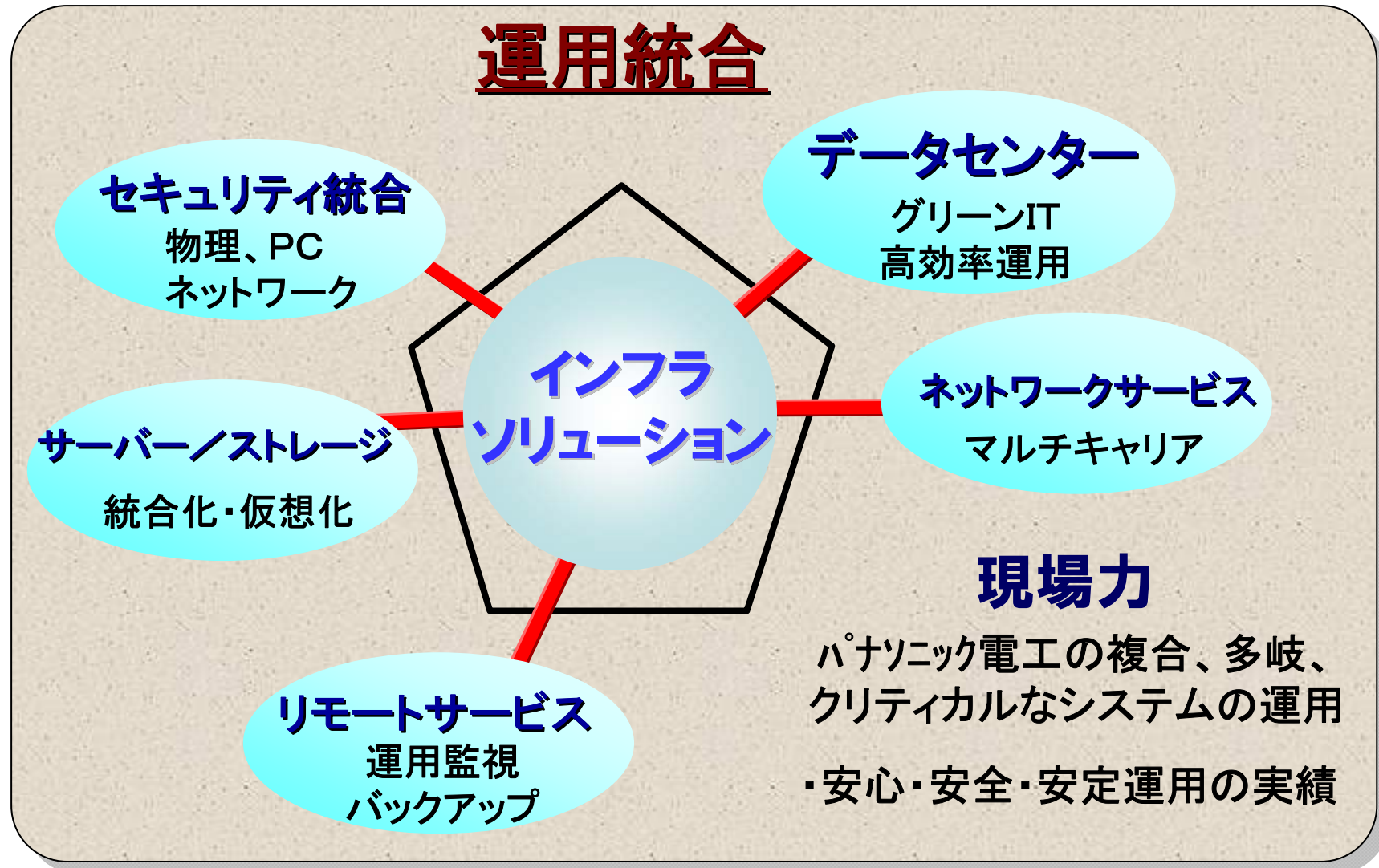
ターゲット：大手企業

キーワード：グリーンIT、環境配慮、サーバー統合、運用の効率化



重点取組み【ソリューション事例】

■インフラソリューション提案



『原点に立ち返る』

Valueを生んでますか？
役立ちは何ですか？

重点取組み

厳しい経営環境 ⇨ 利益の徹底追求、経営体質強化

▶ 合理化の徹底

収支構造の見える化・・・「バラシズム」「イタコナ」

(※パナソニックの合理化手法)

▶ 更なる品質向上

ソリューション品質・・・CMMI活動の完全定着

サービス品質・・・運用管理/変更管理プロセスの確立

品質マインドの高揚

▶ 新技術への取組み

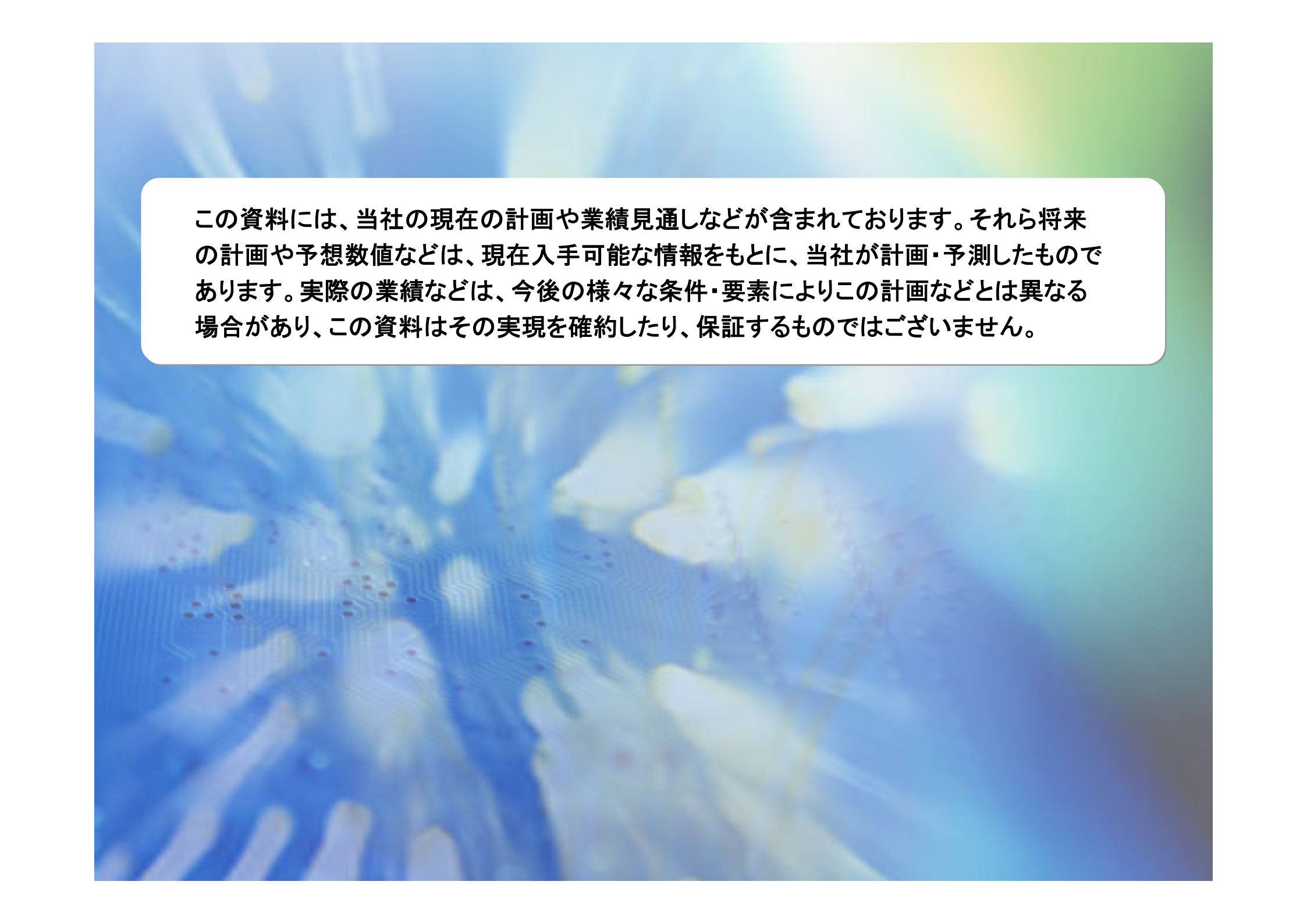
パナソニック電工グループへ適用・・・現場力を鍛え、外販へ展開

新商品・新商材の創出

▶ 人材育成

訓練メニューの充実〔課題抽出能力の強化〕

ビジネスフィールドワーク(現場課題発掘手法)の有効活用



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。